



「大きな耳 小さな口 優しい目」

校長 山本 俊次

今年の夏休みはとても暑く、真夏日が昨年より倍以上となりました。まだまだ残暑が続くようです。引き続き体調管理をしっかり行い、生活リズムを整えてほしいと思います。

さて、2学期のスタートにあたり「コミュニケーション」についての話をします。

お互いの意思を疎通させるためのコミュニケーション手段として「会話」があります。会話は「自分が発言し、相手の発言を聞く」ということで初めて成立します。これを「言葉のキャッチボール」と例えることがあります。キャッチボールをするときには、相手が受けやすいようにボールを投げます。プロ野球の選手が小さな子どもとキャッチボールをする時に剛速球は投げません。相手の技術に合わせて、受けやすいようにゆっくり投げてあげるし、投げ返してきたボールが横にそれても懸命に走って受けてあげます。しかしながら、どちらか一方が相手の言葉をしっかり受け止めずにいきなり暴投を投げるように話をしたり、一方的に話をし続ければ会話は成り立ちません。この様子を「言葉のドッジボール」と呼ぶそうです。相手にボールをあてることに必死になっているような話し方です。

人との付き合い方を表す言葉に「大きな耳、小さな口、優しい目」というのがあります。

「大きな耳」というのは、「まずは人の話をしっかり聞く」ということです。

「小さな口」というのは、「自分の意見を言い過ぎない」ということです。

以前、先輩の先生に「なぜ私たち人間には口は一つ、耳は二つあるのだと思う」と聞かれたことがあります。その先輩から「耳が二つあるのは口の二倍必要だから。つまり話すことの二倍聞きなさいということ。」と教えてもらったことを思い出します。

そして「優しい目」というのは、「目配り・気配りをする」ということです。

今、話をしている人はどんな気持ちなのか、横の人はその話をどんな気持ちで聞いているのかを読み取ることです。そのためには、自分の心を優しく広くもつことが大切ということ。「優しい目」という言葉で表しています。

長いこの2学期、人との関わりを大切にしながら、明るく元気に生き生きと学校生活を送ってくださることを期待しています。

〇潮ねにみに参加

7月26日(土)5時間目、中学生から保護者を合わせて15名が参加しました。今年も、小学校と合同の梯団「潮風桜花」で参加しました。3年生9名が参加し、楽しく踊ることができました。



卒業生による講話

8月22日(金)5時間目に桜町中学校の卒業生であり、プロのミニバスケットボールチームに所属する木村優斗氏を講師に招き、バスケットを通して支えられている人に感謝することが大切なこと、社会人として大変だったことなど、生徒にとって興味深い話をしていただきました。



オタルンカードの教育環境券を集めてます！！

オタルンカードを使用して、ポイントが満点になり、500円換金した後の教育環境券を集めています。教育環境券を原資に生徒のアイデアによる校内ベンチャー企画を計画しています。



★評価について★

今年4月にも説明しましたが、今年度から評価が積み上げ方式になります。特に、2学期の評価について、昨年までの2学期間のみの評価から、1学期の評価を踏まえ、継続して4月から2学期末までのすべての期間を含めて評価し、2学期末の評価とします。



〇夏休み学習会

8月19日(火)、20日(水)の午前中に、学習会を実施しました。両日合わせて、のべ24名の生徒が参加しました。今年度も、市教委から高校生と一般の方を派遣していただき、小樽商科大学から学生2名がボランティアとして、学習をサポートしてもらいました。



【9月予定】

- 2日(火) 体育大会(雨天の場合5h)
- 5日(金) 生徒会役員選立候補締め切り
市教研5h
- 6日(土) 水産高校体験入学
市P連子育て研修会
- 9日(火) SC来校日
どさんこ子ども会議
- 10日(水) 3年復習テスト
- 11日(木) 職員会議
- 12日(金) 桜陽高校学校説明会
- 17日(水) 英検IBA(全学年)
- 18日(木) 生徒会役員選挙立会演説会
- 19日(金) 教育実習生離任式
- 22日(月) 文化祭特別日課開始
- 26日(金) SC来校日



〇スクールカウンセラー来校日〇

9日(火)、26日(金)に予定しています。相談を希望される方は、担任または教頭まで連絡ください。